

工事中事故報告書

1. 発注 (報告) 機関	名古屋支社 ■■■ 保全・サービスセンター (立会者)					
2. 工 事 名	2023 年度 名神高速道路 ■■■ 管内維持修繕業務					
3. 発 生 日 時	2024 年 1 月 25 日 (木) 10 時頃 (天候: 小雪)					
4. 発 生 場 所	E 1 名神高速道路 大垣 I C 下り線 料金所駐車場 (地先, I C 間, 測点など)					
5. 工 事 の 概 要	(1) 会 社 名 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱ (契約者所在地) 愛知県名古屋市中区錦 1-18-22 名古屋 AT ビル 9F (2) 発 注 区 分 (指名) 本社, (支社) 保全・サービスセンター (3) 工 期 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで (4) 請 負 金 額 _____ 円 (税込) (5) 述べ労働時間 _____ 時間					
6. 事故の状況	トラクターショベル(0.4m ³)で外プラ除雪を行うために駐車場からバックした際、斜め後方に止めてあった駐車中の車両(被害車両)に気づかず衝突、相手方の右フロント部分のバンパー、ヘッドライトレンズ、ウインカーライトを破損させたもの 相手方・当方とも自走可 負傷者なし					
7. 被災状況 (公衆損害事故については、その第一原因者についても記入すること。)						
公衆, 作業員 などの区別	(ふりがな) 氏 名	性別 年齢	職種 経歴	当現 場 の経 歴	被災者の住所 所属業者名 (本社所在地) 元請との関係	負傷 程度
■■■	-	■■■	■■■	■■■	■■■	なし
■■■	-	-	-	-	■■■	なし
(物損状況)						
人的: 被害なし 物損: 当方 車体にキズ 相手方 右側 フロントバンパー、ヘッドライト ウインカーライト破損 道損: なし						
8. 事故に対する所見 (原因考察, 警察・労基署の所見など)	警察所見 なし					
9. 事故発生後の処置	10:00 頃 事故発生 10:05 頃 当事者から雪氷本部のメンテ社員へ電話連絡 10:07 頃 メンテ社員からメンテ所長へ連絡 11:01 頃 ■■■ 警察到着 見分開始 11:20 頃 ■■■ 警察到着 見分終了					
10. 取材及び報道	なし。					
(本業務の本件までの事故状況) _____ 件, うち死亡 _____ 件, 重軽傷 _____ 件, 物損その他 _____ 件						

①位置図



②状況図



③損傷状況写真



相手方

当方

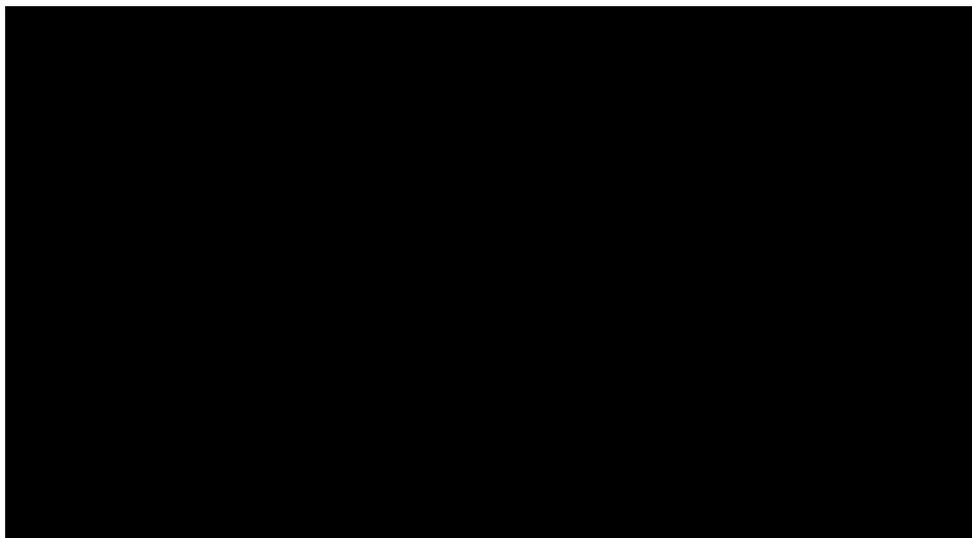
④原因

- ◆誘導員はいたものの作業準備のため不在、その間に誘導無しで後退を行ったため
- ◆後退前の周囲確認時の判断ミス（支障無しと判断）

⑤対策（即時）

- ◆バック誘導者を付けてから後退することの徹底
- ◆車両後方と運転席の見やすい位置に『私は誘導者なしではバックしません』を貼り付け、運転手と周囲にいる誘導員に宣言することでバック誘導の徹底を図る
- ◆緊急安全会議を開催し、周知と安全教育を実施する 当事者 1月25日 16:00 から実施
- ◆作業手順書に具体的な記載「誘導員の監視のもと作業を行い、一般車や障害物が近づいた場合は誘導員の合図で停止する。」を追記

当事者への安全教育



『私は誘導者なしではバックしません』表示



⑥対策(追加)

◆作業手順書に具体的な記載「誘導員の監視のもと作業を行い、一般車や障害物が近づいた場合は誘導員の合図で停止する。」を追記

◆トラクタショベルの駐車位置・向きの見直し

・従来の駐車位置図（他の車両や歩行者に気を使いバケット爪を車止め側に向けていた）



・変更した駐車位置図（他の駐車車両と区別された空きスペースへ変更 前進で出発）



※他の I C の駐車位置についても現地確認の結果、いずれも前進出発となっており問題無し

◆各社毎の安全会議における安全教育の実施

